

# 透水性舗装等で解説

妻協会（幸加木輝一）路建設業協会九州支部の  
後援による「15年度道路



舗装技術の研さんを促す幸加木会長  
＝鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで

県舗装協会

技術研修会」を鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで開き、会員約200人のほかに県から約50人、各市町村から約100人の計約350人が出席して、昨今の舗装技術において関心の高い排水性・透水性舗装や舗装工事の積算等について学んだ。

冒頭、幸加木輝征会長が「舗装技術は時代のニーズに対応した新しい工法が次々と開発され、われわれは進歩する舗装技術の習得に努める義務がある。本日は、舗装に関する諸問題の中から関心の高い内容について講演して頂くので、それぞれ

## 県建設技術協会、現場写真展

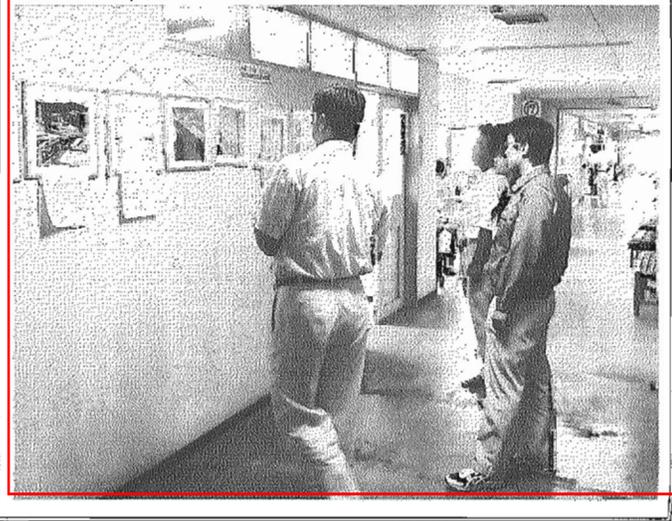
県建設技術協会（郡山博昭会長・県技術管理課長）は16年3月19日まで、県内36会場を3グループに分け現場写真展を開く。県内各地で県民に公共事業の完成写真や進捗などを、アンケートなどを見て、アンケートなどを実施する。

## 公共事業への理解を

写真展は公共事業に対する理解などを深めてもらうため、昨年完成（一部部分完了）した道路や橋梁、建築構

造物などを展示し、実際に県民に意見をもらうと共に、アンケート実施や優秀賞などの選定も行うもの。

興味深く写真に見入る来庁者＝指宿市の市役所で

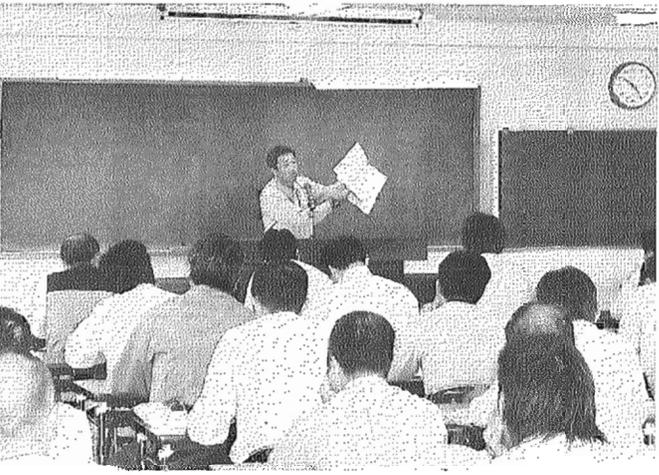


## 建設副産物の実態等

ら約50人が参加して技術研修会を開き、積算基準の改正、建設リサイクル法と建設副産物の実態など森林土木事業に対する意識の高揚を図った。

研修会は、現場管理者の意識の高揚と、技術の向上を図ることを目的に、会員をはじめ管内の非会員らにも呼びかけて例年実施しているもので、15年度は加世田支部を皮切りに、17日まで県下11支部（9カ所）で行われる。

冒頭、上東支部長が「この研修会は、各々が技術の研さんと意識の高



森林土木事業に対する意識の高揚を図った研修会  
＝加世田市の南薩建設業会館で

ことが目的であるが、そのうえで欠かさないのは安全管理の徹底ということ。先日のパトロールでも、安全日誌をはじめチェックシートの重要性を再認識した。今後は、労働安全に万全を期すと共に、施工管理体制の確立と、木材利用推進を重点課題として取り組んでいきたい」と述べた。



熱心に作業する参加者  
＝隼人町の現地で

このあと、管内の森林土木事業の概要と注意事項、積算基準の改正、建設リサイクル法、建設副産物の実態調査と14年度の工事監査報告などが行われ、参加者らは各々

## 町営住宅で草払い等

県建築協会始良伊佐支部

木の枝など手際よく刈り取っていった。作業の様子を目的とした団地の住民らには「毎年の作業を心待ちにしています。本日に助かりますね」と、口々に感謝の言葉を述べていた。

## 県内プレハブ新設住宅戸数

前年 9.8%増の146戸  
同月比

本県の8月におけるプレハブ及びツーバイフォー新設住宅着工戸数の推移は、プレハブが前年同月比9.8%増の146戸となり、昨年の133戸から13戸増えた。これは、ウエートの大きい持家、貸家が増加したため。また、ツーバイフォー住宅は昨年の13戸から6戸増え19戸となった。

プレハブ住宅を利用関係別にみると、持家が前回は、県知事以下執行部首脳と町村財政に連関する県政上の諸問題について要望懇談会を行う。

## 県町村議会議長会

## あす、県政懇談会

県町村議会議長会（原口政敏会長）は9日午後1時30分から、鹿児島市のホテルウェルビューかごしまで県政懇談会を開く。

主な要望懇談議題は次の通り。  
桜島ウオーターフロントの総合的な整備促進（鹿児島県）▽指宿地区交通体系の整備（指宿町）▽南薩縦貫道の早期整備（川辺郡）▽国道270号と域内県道の早期整備（日置郡）▽甕島縦貫道の早期認定及び関牟田瀬戸架橋の建設促進（薩摩郡）▽地域高規格道路の整備促進（出水郡）▽霧島山麓周回道路新設（始良・伊佐郡）▽地域高規格道路（大隅縦貫道）の早期完成と計画路線指定（肝属郡）▽島間港の整備促進（熊毛郡）

# 建築技術者研修会

県土木部・  
県建築協会

## 施工の留意点等で講義



建築関連工事に係わるさまざまな法令などについて学んだ研修会＝加世田市の市民会館で

研修会は、最近の建築技術の進歩や関係法令の制定等に伴う設計、積算施工のほか、多種・多様な消費者ニーズに対応するため、更なる技術の向上を図ることなどを目的に開かれた。研修会では、建築基準法（主にシックハウス対策）のほか、建築施工における留意点（施工体制と技術者制度を含む）、15年度建

県土木部と県建築協会（内村賢会長）主催の「15年度建築技術者研修会」が6日、加世田市の市民会館で協会員をはじめ、関連業者ら約50人が参加して行われ、建築工事に係わるさまざまな法令・制度などについて学んだ。

代表の座をかけて課題に挑む参加者ら  
＝鹿兒島市の鹿兒島電設会館で



技能競技大会は、電気工事技術者の技能習得意欲を増進し、技術推進の向上を図るとともに電気工事業の発展を期することを目的に行われるもので、各支部単位で選出された代表者が集い県大会が実施され、上位入賞者には全九州大会への出場権が与えられる。当日は山田理事長や中

### 技能競技予選大会

#### 25日の県大会へ3人選出

鹿兒島電業協組  
電気工事

鹿兒島電気工事業協同組合（山田晴彬理事長）は4日、鹿兒島市の鹿兒島電設会館で、10月25日に開催される第37回技能競技大会に向けた鹿兒島地区支部代表者予選大会を実施し、優勝した辻真也さん（親栄電設機）を含む3人を代表に決定した。

また当日は、県立鹿兒島工業高校情報技術系2年の東昭美君、川井大輔君、有村良太郎君、川路智之君の4人が引率の先生とともに競技大会を見学し、大会の雰囲気や手際の良い作業の様子などに見入り、プロの真剣な様子に圧倒されていた。

同高校は、ものづくりへの興味や関心を喚起し、技能や技術の向上を図り

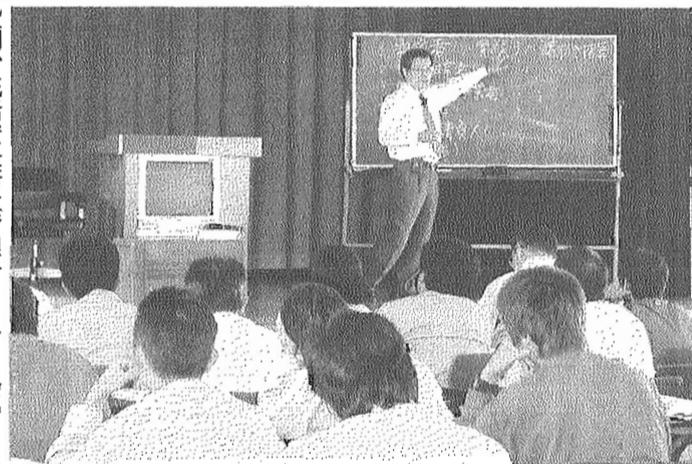
### 職長・安全衛生責任者

#### 安衛法等の基本事項学ぶ

建災防県支部

第4回鹿兒島地区職長・安全衛生責任者教育講習（建災防県支部主催）は6日から2日間の日程で鹿兒島市の県建設センターを会場に始まり、現場監督者ら43人が安全衛生管理の基本事項と労働災害防止策等を学んだ。講習では、五洋建設（株）南九州支店安全環境部長の関秀正氏が講師となり、労働安全衛生法の概要、職長・安全衛生責任者の

「建築基準法」、県土木部の松元勝郎主任工事監査員が「15年度建築工事の検査結果」、「建築工事の留意点」などについてそれぞれ説明、参加者はメモを取るなど、終始真剣な表情で聴講した。



現場監督の役割などを講義する関氏  
＝鹿兒島市の県建設センターで

役割、統括安全衛生管理の進め方などを講義した。このほか、安全施工マニュアルと現地KY、作業員の適正配置と指導、非常災害時の措置、ヒューマンエラー防止やグループ討議、意見集約なども

事の作業に真剣に取り組んだ。制限時間220分でのしごを削った結果、辻さん、高橋努さん（南高橋電設）、土岐元次さん（土岐電気商会）の3人を鹿兒島地区代表に選出。3氏は今日25日に鹿兒島市で開催される県大会へ出場し、県代表を目指す。

将来の工業界を担う人材育成などを目的に昨年から開催されている「高校生ものづくりコンテスト」

プロの技に見入る

### 県建設技術協会

#### 来年3月建設現場写真展

- ▽11月4～7日＝開閉町 菱刈町 松山町
- ▽同月17～21日＝須賀町 吉松町 土木の日
- ▽12月1～5日＝東市来町 栗野町 志布志町
- ▽同月15～19日＝市来町 横川町 有明町
- ▽16年1月5～9日＝串木野市 牧園町 大崎町
- ▽1月19～23日＝西之表市 国分市 高山町
- ▽2月2～6日＝中種子町 霧島町 根占町
- ▽同月16～20日＝南種子町 単人町 加世田土木
- ▽3月1～5日＝上屋久町 福山町 出水土木
- ▽同月15～19日＝屋久町 財部町 県庁展望ロビー

### ソフトで社内の団結を

#### 重信 昭三さん

日頃、現場代理人として仕事をしています。トボールなど多くの大会に参加しています。コミュニケーションと団結力を強める意味と、心と体の健康がよい仕事につながるからわが社ではソフトチームを結成しこれまで

入ることもできました。現場や事務等の仕事をしている人など、他部署の人が仕事を終えてから毎週、練習するのと社員の団結もできてきました。また、3、4カ月前から家に帰ってから腹筋や縄とび、鉄アレーなどを使ったストレッチも行い、体力づくりと健康維持に努めています。休日は、子供を連れ毎週のように公園で遊ぶこともリフレッシュにつながっています。（同場建設（株）建築部課 長代理）



### 職業訓練指導員合格者

#### 本県では27人が合格

県は6日付けで、15年度職業訓練指導員試験合格者を発表しました。同試験

31	23	15	9	2
32	24	18	10	3
34	25	19	11	4
27	20	12	6	
28	21	13	7	
30	22	14	8	

合格者番号は次の通り。

自動振替でお支払い  
鹿兒島建設新聞  
099-227-5100へ

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り  
相場80% 融資OK!!  
商業手形割引  
きりハウス(株)  
貸金業登録第00077号  
(株) 鹿兒島県貸金業協会05号  
鹿兒島市下荒田4-8-16 ☎(099) 252-5238